

Commemorating the 150th Anniversary of the Artist's Birth and the 70th Anniversary of his Death

Master of Metalwork, Katori Hotsuma

Oct.12 - Dec.1,2024 Matsumoto City Museum of Art

Nurturing Tradition: A Landmark Achievement
in the Modern Era of the Japanese Craft World

生誕150年/没後70年

金工の巨匠

香取 秀真展

伝統をはぐくむ 一日本近代工芸の金字塔



2024 10.12 [土] - 12.1 [日]



松本市美術館
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

〒390-0811 長野県松本市中央4-2-22
TEL.0263-39-7400
<https://matsumoto-artmuse.jp>



上左〈鷺鷥文銅花瓶〉佐倉市立美術館蔵 上右〈秘露九池花入〉千葉県立美術館蔵【北詰コレクション】 中〈鳩香炉〉千葉県立美術館蔵 中右〈鹿耳花瓶〉千葉県立美術館蔵【北詰コレクション】
下(左から)〈麴銀草文透香炉〉千葉県立美術館蔵【北詰コレクション】、〈瑞花瑞鳥文鑄銅八種爐〉京都国立近代美術館蔵、〈玉兔搗案置物〉佐倉市立美術館蔵、〈釜 竹林群雀文〉松本市美術館蔵、〈鳳凰香炉〉東京藝術大学蔵



近代工芸史に大きな足跡を残した金工作家、香取秀真(1874-1954年、本名・秀治郎)。秀真は千葉県に生まれ、1892年に東京美術学校に入学します。同校鑄金本科を卒業後は、多くの展覧会で受賞を重ね、鑄金家として活躍します。その作風は、高度な伝統的技術を身に付け、東洋や日本の古典の紋様や形に基づきながらも時代感覚を取り入れ、実用を重視したものでした。

多くの後進を育てるとともに工芸界全体の発展に尽力し、帝展に美術工芸部門を設置する運動では、中心的な役割を果たしました。さらに、金工の研究を精力的に行い、それは日本金工史の原点とも言える仕事となりました。これらの功績から、1953年に工芸家として初の文化勲章を受章しています。また、正岡子規門下のアララギ派の歌人としても知られ、多方面で活躍しました。

秀真は、妻が現在の長野県塩尻市の出身であったことから松本へ訪れる機会も多く、1944年から約3年間は松本市郊外に疎開していました。その間、疎開先の家人や松本の文人たちと温かな交流を持ち、戦後も松本市内の寺院の梵鐘を作るなど、関係は途切れることなく続きました。

生誕150年、没後70年という記念のとき、ゆかりの地・松本に珠玉の作品が一堂に会します。

Commemorating the 150th Anniversary of the Artist's Birth and the 70th Anniversary of his Death

Master of Metalwork, Katori Hotsuma



■ 関連プログラム

本展観覧者限定 お茶席

香取秀真の釜を用いたお茶席で、お抹茶とお菓子をお楽しみください。
○日時／10月19日(土)10:00~15:00(お菓子がなくなり次第終了) ○会場／松本市美術館 中庭 ○料金／無料 ※香取秀真展の観覧券が必要(使用済み半券も可) ○協力／茶道裏千家淡交会長野県支部中信分会

ワークショップ「鑄金に挑戦! 金属を溶かしてオリジナルチャームをつくろう」

コウイカの骨を削って鑄型をつくり、溶かした金属を流してオリジナルのキーホルダーやアクセサリーを制作します。
○講師／本山ひろ子氏(鑄金家) ○日時／11月23日(土・祝) ①10:00~12:00 ②14:00~16:00 ※どちらかを選択 ○会場／松本市美術館 講座室・市民アトリエ ○料金／3,000円 ○対象／小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴) ○定員／各回先着10名 ○申込／10月17日(木)から美術館HPで受付

当館学芸員によるギャラリートーク

○日時／10月29日(火)、11月2日(土)、11月20日(水) 各日14:00~ ○料金／無料(当日有効の本展観覧券が必要) ○定員／先着15名程度 ○申込／不要 ※企画展示室前に集合

手話通訳付き 当館学芸員によるギャラリートーク

○日時／11月7日(木)14:00~ ○料金／無料(当日有効の本展観覧券が必要) ※障がい者手帳携帯者とその介助者1名は観覧無料 ○対象・定員／手話を必要とする方6名とその介助者 ○申込／10月6日(日)から美術館HPで受付



◀ 展覧会の最新情報やオンラインチケットのご購入は、こちらから

1《鳳凰香炉》千葉県立美術館蔵[北詰コレクション] 2《鑄銅鳴禽置物》出光美術館蔵 3《松茸の画並びに歌》松本市美術館蔵 4《蟠龍文方鏡》東京藝術大学蔵 5《鉄瓶 線口八角形》松本市美術館蔵 6《鹿鈕四方香爐》佐倉市立美術館蔵 7《瑞歌文花瓶》東京国立博物館蔵 Image: TNM Image Archives

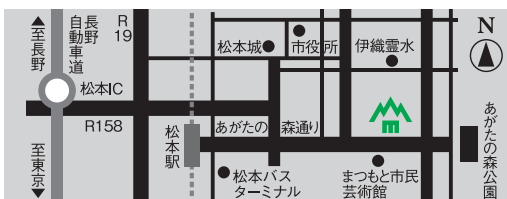
■ 観覧料

	大人		大学高校生 70歳以上の松本市民	
	窓口	オンライン	窓口	オンライン
当日券	1,200円	1,100円	800円	700円
前売券	1,000円		600円	

※前売券の取扱いは10月11日まで
※上記金額でコレクション展示もご覧いただけます
※中学生以下無料、障がい者手帳携帯者とその介助者1名無料
※20名以上の団体は各200円引き(当日窓口販売のみ)
※大学高校生と70歳以上の松本市民は、観覧当日、証明書(学生証、免許証等)の提示が必要

■ プレイガイド

【窓口販売】松本市美術館
【オンラインチケット】松本市美術館公式HPからお求めいただけます



●JR松本駅からぐるっとまつもとバス・横田信大循環線5分[松本市美術館]下車。またはタウンズニューカー(市内周遊バス)東コース7分[伊織霊水(美術館北)]下車、徒歩5分 ●JR松本駅、松本バスターミナルから徒歩約12分 ●長野自動車道松本ICから車で約15分

駐車場には限りがございますので、自家用車以外での来館にご協力をお願いします。

